

リボンスハウスの活動



NPO 乳がん患者の会 “ぴんく・ぱんさあ” は…

- 県内の乳がんを患ったすべての女性に『乳がんの知識と正しい情報』を発信していくこと。
- 自分たちの経験をおし『正しい検診による乳がんの早期発見・早期治療の大切さ』を訴える啓発活動を行うことを目的として、ピアサポートサロン「ぴんく・ぱんさあリボンスハウス」を拠点に、地域や病院の枠をこえて、沖縄県内の乳がん患者みんなで活動することを目指しています。



- ◆ ゆんたくスペース
訪れた方とのゆんたくが始まります。皆で集まって「手作りパッド」や脱毛時のための「タオル帽子作り」の作業スペースにもなります♪



- ◆ ウィッグ・補正下着のコーナー



術後間もない方のための手作りパッドは Emiko さんが考案。スノービーズが入って軽いので術後には楽。



- ◆ 相談スペース



- ◆ 乳がん情報コーナー



- ◆ インフォメーション



- ◆ オリジナルピンクリボンバッジ

1本からはじまる活動支援ボランティアの輪

- ◆ ピンク色のかわいい活動支援自販機

コカ・コーラのピンクリボン活動支援自販機は県内の11ヵ所に設置されています。皆さんに飲み物をご購入いただくと、その1本1本の売上の一部が患者会のピンクリボン活動に寄付されます。

※ぴんく・ぱんさあはピンクリボン活動支援自販機を設置していただける場所を探しています。



リボンスハウスとは…

- 乳がん患者さんの「治療と生活」をつなぐ、具体的な情報とケア体験を共有する場所で、現在、全国に20ヵ所あります。
- 沖縄県内の乳がんを患ったすべての女性のためのサロンが「ぴんく・ぱんさあ リボンスハウス」です。
- 「ここに来れば、同じ体験をした人の話が聴ける」。住んでいる地域やかかっている病院に関係なく、乳がんの患者さんなら誰でも利用できる、共に学び励まし合う情報交換スペースです。